#### 別紙3

# 河津町の給与・定員管理等について

## 1 総括

### (1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額	実質収支	人 件 費	人件費率	(参考)
	(令和6年1月1日)	A		В	В/А	令和4年度の人件費率
令和	人	千円	千円	千円	%	%
5年度	6,552	4,826,235	161,303	707,862	14.7	14.4

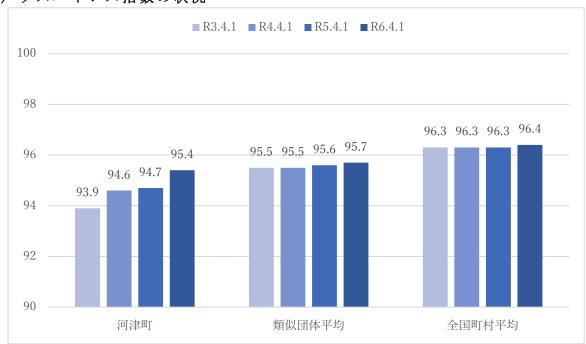
#### (2) 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区	分	職員数		給	Ė	į.	費	
		A	給	料	職員手当	期末・勤勉手当	計	В
令和	1	人		千円	千円	千円		千円
5 年	度	86	277	, 853	36,168	110,040	424,	,061

(参考)一人当たり給与費	(参考)類似団
り給与費	体平均一人当
B / A	たり給与費
千円	千円
4,931	5,613

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
  - 2 職員数については、令和5年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員、 暫定再任用職員(短時間勤務)、定年前再任用短時間勤務職員及び会計年度任用職員を含ま ない。
  - 3 給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員(短時間勤務)及び定年前再 任用短時間勤務職員の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれてい ない。

#### (3) ラスパイレス指数の状況



(注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。

- 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。
- ※ 令和6年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、② 3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

②各階層における職員数の変動による

# (4) 給与改定の状況

①月例給

	人事委員会の勧告					( \$
区 分	民間給与	公務員給与	較差	勧告	給与改定率	Ξ
	A	В	A - B	(改定率)		1
年度	円	円	円	%	%	
	_	_	(-%)	_	_	Ì

(参考) 国の改定率 % -

(注)人事委員会を設置していないため、記載なし。

②特別給(期末·勤勉手当)

人事委員会の勧告									
区	分	民間の支給		公務員の		較差		勧告	年間支給月数
		割合	A	支給月数	В	A - B		(改定月数	
								)	
年	三度		月		月		月	月	月
_		_		_		_	_		

(参考)	
国の年間	
支給月数	:
	月
_	

(注)人事委員会を設置していないため、記載なし。

#### (5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手 当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

①給料表の見直し

#### [ 実施 未実施]

実施内容(平均引下げ率、実施(実施予定)時期、経過措置の有無等具体的な内容(未実施の 場合には、その理由))

(給料表の改定実施時期) 平成28年4月1日

(内容) 一般行政職の給料表について、国と同様の見直しを実施。激変緩和のため、平成30年3月31日までの経過措置(現給保障)を実施。

他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②地域手当の見直し

[地域手当の支給なし]

# 2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

# (1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和6年4月1日現在)

#### ①一般行政職

/JX 1 1 4 7 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1				
区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
				(国比較ベース)
河津町	38.5歳	293, 128円	328,862円	311, 129円
静岡県	42.7歳	333,500円	433,647円	371, 183円
玉	42.1歳	323,823円	_	405,378円
類似団体	42.0歳	304, 244円	352,440円	330, 264円

#### ②技能労務職

区 分	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
					(国比較ベース)
河津町	*	*	*	*	*
うち業務員	*	*	*	*	*
静岡県	52.3歳	103人	289,300円	340,563円	309,944円
玉	51.2歳	1,829人	288, 144円	_	330, 553円
類似団体	50.5歳	3人	278,816円	309, 398円	290,762円

#### ③教育職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
河津町	41.0歳	297,929円	329,616円
静岡県	42.1歳	367,100円	414, 923円
類似団体	40.5歳	296,313円	331,852円

- (注) 1 「平均給料月額」とは、令和6年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。
  - 2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間 外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査に おいて明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(=時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

3 個人情報保護の観点から、対象となる職員数が少数の場合、当該職の欄は「アスタリスク (\*)」としている。

# (2) 職員の初任給の状況 (令和6年4月1日現在)

区分		河 津 町	静岡県	国
加入二元	大 学 卒	196, 200円	206, 225円	196, 200円
一般行政職	高 校 卒	170,900円	174, 130円	166,600円
Life Ale NA The mile	高 校 卒	_	172, 194円	_
技能労務職	中学卒	_	158, 235円	_

# (3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (令和6年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	272,400円	348,500円	371,000円	396, 200円
一放1」以和	高 校 卒	*	_	*	377,800円
<b>壮</b>	高 校 卒	*	*	*	*
技能労務職	中学卒	*	*	*	*

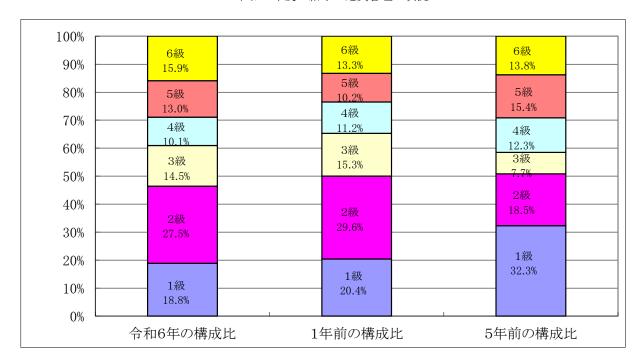
# 3 一般行政職の級別職員数等の状況

# (1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(令和6年4月1日現在)

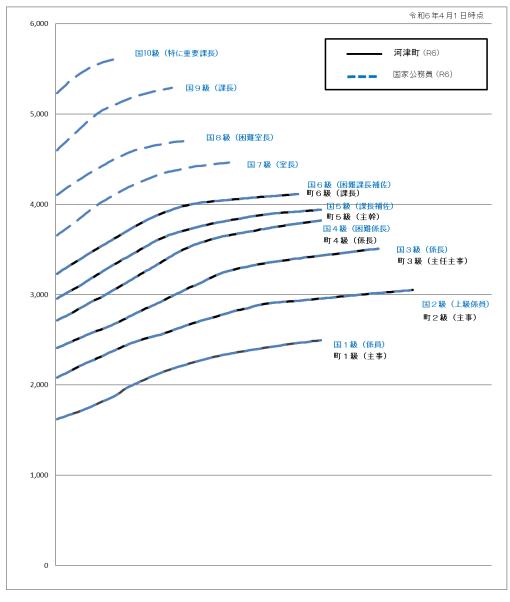
区	分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の	最高号給の
					給料月額	給料月額
		主事補、技師補、助教	人	%	円	円
1	級	諭、主事、技師、保健 師、教諭の職務	13	18.8	162,100	249,400
		  相 当 の 知 識 又 は 経 験 を	人	%	円	円
2	級	必要とする業務を行う	19	27.5	208,000	305,200
		主事、技師、保健師、 教諭の職務				
		主任主事、主任技師、	人	%	円	円
3	級	主任保健師、主任教諭の職務	10	14.5	240,900	351,000
		主查、主查保健師、主	人	%	円	円
4	級	査教諭、係長、係長教 諭の職務	7	10.1	271,600	382,000
		主幹、園長、教頭の職	人	%	円	円
5	級	務	9	13.0	295,400	394,000
		課長、事務局長、会計	人	%	円	円
6	級	管理者、参事、室長、防災監、困難な業務を	11	15.9	323,100	411,300
		行う園長の職務				

<sup>(</sup>注) 1 河津町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。

<sup>2</sup> 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



# (2) 国との給料表カーブ比較表 (行政職 (一)) (令和6年4月1日現在)



# (3) 昇給への人事評価の活用状況 (一般行政職) (河津町)

令和6年度中における運用		管理職員		一般職員	
イ.	人事評価を活用している		)		)
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
	上位、標準、下位の区分	0			0
	上位、標準の区分				
	標準、下位の区分				
	標準の区分のみ(一律)				
口.	人事評価を活用していない				_
	活用予定時期				

# 4 職員の手当の状況

# (1) 期末手当·勤勉手当

河 蒼	車 町	静	岡県	玉	
1人当たりの平均支	給額(令和5年度)	1人当たりの平均	]支給額(令和5年度)		_
	1,353 千円		1,765 千円		
(令和5年度支給	割合)	(令和5年度支	(給割合)	(令和5年度支	(給割合)
期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当	期末手当	勤勉手当
2.45 月分	2.05月分	2.45月分	2.05月分	2.45月分	2.05月分
(1.375)月分	(0.975)月分	(1.375)月分	(0.975)月分	(1.375)月分	(0.975)月分
(加算措置の状況	1)	(加算措置の状	:況)	(加算措置の状	(況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の級等による加算措置		職制上の段階、職務の	級等による加算措置
• 役職加算	$5\sim15\%$	• 役職加算	$5\sim20\%$	• 役職加算	$5\sim20\%$
		• 管理職加算	$20\sim25\%$	• 管理職加算	$10 \sim 25\%$

<sup>(</sup>注) ( )内は、暫定再任用職員に係る支給割合である。

#### ○勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職) (河津町)

令和6年度中における運用		管理職員		一般職員	
イ.	人事評価を活用している		0		)
	活用している成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績がある成績率
	上位、標準、下位の成績率	0			0

	上位、標準の成績率		
	標準、下位の成績率		
	標準の成績率のみ(一律)		
口.	人事評価を活用していない		
	活用予定時期		

# (2) 退職手当(令和6年4月1日現在)

河	津	町		国
(支給率)	自己都合	応募認定・	定年	(支給率) 自己都合 応募認定・定年
勤続20年1	19.6695 月分	24.586875	月分	勤 続 2 0 年 19.6695 月分 24.586875 月分
勤続25年2	28.0395 月分	33.27075	月分	勤 続 2 5 年 28.0395 月分 33.27075 月分
勤続35年3	39.7575 月分	47.709	月分	勤 続 3 5 年 39.7575 月分 47.709 月分
最高限度 4	17.709 月分	47.709	月分	最高限度 47.709 月分 47.709 月分
その他の加算	措置			その他の加算措置
定年前早期退	職特例措置(	(割増率2~	45%)	定年前早期退職特例措置(割増率2~45%)
(退職時特)	別 昇 給 な	し)		
1人当たり平均	支給額 8,815	千円 0	千円	

- (注) 1 退職手当の 1 人当たり平均支給額は、令和 4  $\sim$  5 年度に退職した職員に支給された平均額である。
  - 2 「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達した日 以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。

# (3) 地域手当(令和6年4月1日現在)

当町は支給対象外である。

# (4) 特殊勤務手当(令和6年4月1日現在)

支給実績(令和	5年度決算)		0 千円	
支給職員1人当	たり平均支給年額(令		0 円	
職員全体に占め	る手当支給職員の割合	(令和5年度)		- %
手当の種類(手	当数)			3
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績	左記職員に対する支給
			(令和5年度決算)	単価
町税事務に従	右の業務に従事し	1. 税務事務に従	0 千円	1. 日額300円
事する職員の	た職員	事する職員が		4時間以内150円
手当		町税の徴収に		
		従事したとき		
		(普通税務手		
		当)		
		2. 町税に関する		2. 日額300円
		滞納処分及び		
		犯罪事件の取		
		締に従事した		
		場合で特に身		
		体に危害を受		
		ける恐れのあ		

	T	1		
		るとき(特別		
		税務手当)		
保健衛生業務	右の業務に従事し	1. 染病が発生し	0 千円	1. 日額1,000円
に従事する職	た職員	た又は発生す		
員の特殊勤務		るおそれのあ		
手当		る場合におい		
		て伝染病患者		
		、伝染病の疑		
		いのある患者		
		の予防救護、		
		伝染病菌の附		
		着した物件、		
		附着の危険が		
		ある物件の処		
		理作業に従事		
		したとき(伝		
		染病防疫作業		
		手当)		
		2. 野犬の捕獲作		2. 日額1,000円
		業に従事した		
		とき(野犬捕		
		獲作業手当)		
社会福祉業務	右の業務に従事し	行旅病人及び行	0 千円	日額1,000円
に従事する職	た職員	旅死亡人の処理		
員の特殊勤務		作業に従事した		
手当		とき		
手当		とき		

# (5) 時間外勤務手当

支給実績(令和5年度決算)	13,998 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)	189 千円
支給実績(令和4年度決算)	17,231 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	239 千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(〇年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む

# (6) その他の手当(令和6年4月1日現在)

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (令和5年度決算)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和5年度決算)
扶養手当	・配偶者、60歳以 上の父母 6,500 円 ・扶養親族たる子 10,000 満16歳に達する年	同	_	5,836 千円	171,647 円

	<b>産知みなる港の等</b>				
	度初めから満22歳				
	の年度末までの子				
	1人につき5,000円				
	加算				
住居手当	月額16,000円を超	同	_	5,149 千円	271,000 円
	える家賃を支払っ				
	ている職員				
	・借家・借間家賃				
	27,000円以下				
	家賃額-16,000円				
	・家賃額27,000円				
	超				
	(家賃額-27,000				
	円) ×1/2 (17,00				
	0円を超えるとき				
	は17,000円) +11,				
	000円				
通勤手当	交通機関等利用者	異	加算額	5,110 千円	131,026 円
	運賃等相当額55				
	,000円以下の場合				
	、運賃等相当額				
	・自動車等利用者				
	片道2km以上				
	$2,000\sim31,600$ 円				
	) +加算額(片道				
	2kmを超える1kmに				
	つき175円~570円				
管理職手当	・課長、局長、室	_	_	5,178 千円	398,400 円
日生城丁彐			_	5,176 円	590,400 円
	長、園長				

# 5 特別職の報酬等の状況(令和6年4月1日現在)

Σ	分		給	料	月	額	4	等	
					(参考)	類似団体に	おける最	高/最	低額
給	町長		67	0,000 円		850,000 P	50	5,800	円
料	副町長		56	4,000 円		710,000 円	F/ 49	0,000	円
報	議	1111	29	5,000 円		375,000 円	3/ 20	5,000	円
酬	副議		22	5,000 円		307,000 円	日/ 17	5,000	円
E/II	議		20	2,000 円		286,000 円	]/ 15	5,000	円
	er e		(令和5:	年度支給割合	`)				
期末手当	町 長 副 町 長			4.5 月分					
手业	議	Į.	(令和5:	年度支給割合	`)				
≡	副議	Ž		3.2 月分					
	議	1							

#### 令和6年度の給与・定員管理の状況

退職手当		町 長 町 長	(算定方式) 給料月額×年数×500/100 給料月額×年数×300/100	(1期の手当額) 13,440,000円 6,768,000円	(支給時期) 原則任期ごと 原則任期ごと
	備	考			

(注) 1 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年 = 48月) 勤めた場合における退職手当の見込額である。

# 6 職員数の状況

# (1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

	_	区分	職員	数数	対 前 年	主な増減理由
部門			令和5年	令和6年	増 減 数	
	_	議会	2	2	0	
普	般	総務・企画	3 0	3 0	0	
	行	税務	7	6	-1	人 事 異 動 等
通	政	農林水産	6	6	0	
	部	商工	5	4	- 1	人事異動等
会	門	土木	8	8	0	
		民生	7	7	0	
計		衛生	7	6	- 1	人事異動等
1		計				<参考>
部			7 2	69	-3	人口1万当たり職員数 105.31 人
	tet 1.					(類似団体の人口1万当たりの職員数 119.21 人)
門	教育	部門	1 4	1 4	0	
	Mr. H.L.	Luc HH				
	消防	部門	0	0	0	
		-31				
	小	#	86	83	- 3	<参考>
						人口1万当たり職員数 126.68 人
	1. 134		0	0		(類似団体の人口1万当たりの職員数 142.44 人)
公営	水道	/·l-	8	8	0	
名人	その	怛	6	6	0	
企会	.1	<b>⇒</b> I	1.4	1.4	0	
業計	小	計	14	14	0	
等部門						
1 1	合	計	100	97	- 3	
	-	,				<参考>
			[ 118 ]	[ 118 ]	[ 0 ]	人口1万当たり職員数 148.05 人

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
  - 2 [ ]内は、条例定数の合計である。

# (2) 年齢別職員構成の状況 (令和6年4月1日現在)



	20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
区 分		>	>	>	>	>	>	>	>	>	>		計
	未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
職員数	0	5	12	20	10	12	6	6	7	7	11	1	97

## (3) 職員数の推移

(単位:人・%)

部門別 年 度	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	過去5年間 の増減数 (率)
一般行政	68	68	70	69	72	69	1(1.5%)
教育	16	16	15	15	14	14	-2(-12.5%)
消防	0	0	0	0	0	0	0 (-%)
普通会計計	84	84	85	84	86	83	-1(-1.2%)
公営企業等会計計	10	12	14	14	14	14	4 (40%)
総合計	94	96	99	98	100	97	3(3.2%)

- (注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。
  - 2 合併した団体にあっては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

# 7 公営企業職員の状況

#### (1) 水道温泉事業

# ① 職員給与費の状況

ア決算

区分	総費用	純損益又は	職員給与費	総費用に占める	(参考)
		実質収支		職員給与費比率	○年度の総費用に占
	A		В	В/А	める職員給与費比率
令和 5	千円	千円	千円	%	%
年度	241,234	59,047	47,838	19.8	18.3

区分	職員数	給	<u> </u>	į.	費	一人当たり
	A	給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	ハヨたり 給与費 B/A
令和 5	人	千円	千円	千円	千円	千円
年度	7	25,440	4,552	10,210	40,202	5,743

(参考)
類似団体平均
一人当たり給与費
千円
6,118

- (注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。
  - 2 職員数については、令和6年3月31日現在の人数である。
  - 3 職員数及び給与費については、任期付短時間勤務職員、暫定再任用職員(短時間勤務)及 び定年前再任用短時間勤務職員を含み、会計年度任用職員を含まない。

#### イ 特記事項

#### ② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況 (令和6年4月1日現在)

区 分	平均年齢	基本給	平均月収額	
河津町	37.3 歳	280,013 円	478,583 円	
団体平均	45.8 歳	337, 221 円	508,691 円	

- (注) 1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。
  - 2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

## ③ 職員の手当の状況

#### ア 期末手当・勤勉手当

河 津 町	河津町 (一般行政職)
1人当たり平均支給額(令和5年度)	1人当たり平均支給額(令和5年度)
1,459 千円	1,353 千円
(令和5年度支給割合)	(令和5年度支給割合)
期末手当勤勉手当	期末手当勤勉手当
2.45 月分 2.05 月分	2.45 月分 2.05 月分
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等による加算措置
・役職加算 5~15%	・ 役 職 加 算 5~15%

#### イ 退職手当(令和6年4月1日現在)

河	津	町	河津町 (一般行政職)
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率) 自己都合 応募認定・定年
勤続20年	19.6695 月分	24.586875 月分	勤 続 2 0 年 19.6695 月分 24.586875 月分
勤続25年	28.0395 月分	33.27075 月分	勤 続 2 5 年 28.0395 月分 33.27075 月分
勤続35年	39.7575 月分	47.709 月分	勤 続 3 5 年 39.7575 月分 47.709 月分
最高限度	47.709 月分	47.709 月分	最高限度 47.709 月分 47.709 月分
その他の加え	算措置		その他の加算措置
定年前早期退	定年前早期退職特例措置(割増率2~45%)		
(退職時特別	」昇給 な	L )	(退職時特別昇給 なし )
1人当たり平均	支給額 * 千	円 * 千円	1人当たり平均支給額 8,815 千円 0 千円

- (注) 1 退職手当の 1 人当たり平均支給額は、令和  $4\sim 5$  年度に退職した職員に支給された平均額である。
  - 2 「応募認定・定年」のうち「定年」には、定年退職及び定年引上げ前の定年年齢に達 した日以後その者の非違によることなく退職した場合を含む。
- ウ 地域手当(令和6年4月1日現在) 当町は支給対象外である。

#### 工 特殊勤務手当(令和6年4月1日現在)

支給実績(令和	15年度決算)		0 千円	
支給職員1人当	たり平均支給年額(令		0 円	
職員全体に占め	る手当支給職員の割合	(令和5年度)		0 %
手当の種類(手	- 当 数 )			1
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績	左記職員に対する支給
			(令和5年度	単価
			決算)	
水道・温泉事	水道・温泉事業に	水道及び温泉工	0 千円	日額300円
業職員の特殊	従事する職員	事に従事した場		4時間以內 150円
勤務手当		合において、特		
		に身体に危害を		
		受ける恐れのあ		
		るとき		

#### 才 時間外勤務手当

支給実績(令和5年度決算)	3,525 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和5年度決算)	441 千円
支給実績(令和4年度決算)	2,987 千円
職員1人当たり平均支給年額(令和4年度決算)	427 千円

- (注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。
  - 2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(〇年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む。

#### カ その他の手当(令和6年4月1日現在)

		一般行政	一般行政職の	支給実績	支給職員1人当た
手当名	内容及び支給単価	職の制度	制度と異なる	(令和 5 年度決算)	り平均支給年額
		との異動	内容	(14 111 = 1 52 0 (5) 7	(令和5年度決算)
扶養 手当	・配偶者、60歳以	同	_	0 千円	0 円
	上の父母 6,500				
	円				
	・扶養親族たる子				
	10, 000				
	満16歳に達する年				
	度初めから満22歳				
	の年度末までの子				
	1人につき5,000円				
	加算				
住居手当	月額16,000円を超	同	_	270 千円	270,000 円
	える家賃を支払っ				
	ている職員				
	・借家・借間家賃				
	27,000円以下				
	家賃額-16,000円				
	・家賃額27,000円				

#### 令和6年度の給与・定員管理の状況

	超				
	(家賃額-27,000				
	円) ×1/2 (17,000				
	円を超えるときは				
	17,000円) +11,00				
	0 円				
通勤手当	交通機関等利用者	同	_	359 千円	119,667 円
	運賃等相当額55				
	,000円以下の場合				
	、運賃等相当額				
	· 自動車等利用者				
	片 道 2km以 上				
	2,000~31,600円				
	) + 加算額(片道				
	2kmを超える1kmに				
	つき175円~570円				
	)				
管理職手当	課長	同	_	398 千円	398,400 円